

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年4月22日
【会社名】	株式会社スクロール
【英訳名】	Scroll Corporation
【代表者の役職氏名】	取締役社長 堀田 守
【本店の所在の場所】	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
【電話番号】	053(464)1114(直通)
【事務連絡者氏名】	経営統括部経営企画課長 鈴木 康晴
【最寄りの連絡場所】	静岡県浜松市中区佐藤二丁目24番1号
【電話番号】	053(464)1114(直通)
【事務連絡者氏名】	経営統括部経営企画課長 鈴木 康晴
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 関係会社株式の評価損

当該事象の発生年月日

平成27年4月22日（取締役会決議日）

当該事象の内容

当社の連結子会社である株式会社豆腐の盛田屋の株式につきまして、同社の経営成績及び財政状態の悪化により実質価額が著しく低下したため、個別決算において減損処理を行い、関係会社株式評価損として特別損失に計上いたしました。

当該事象の損益に与える影響

平成27年3月期の個別決算において、関係会社株式評価損758百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該関係会社株式評価損は連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

(2) 繰延税金資産の取崩し

当該事象の発生年月日

平成27年4月22日（取締役会決議日）

当該事象の内容

今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩すことといたしました。

当該事象の損益に与える影響

平成27年3月期の連結決算において、繰延税金資産を704百万円取崩し、同額を法人税等調整額として計上いたしました。

以 上